









造園業

当社は1956年創業とまだ60余年しか経ておりませんが、当造園業界は古来より、業務内容自体が環境の仕事として続いている業界です。近代ではさらに公園や街路などの社会のニーズにも範囲が広がり、今後も益々必要になっていくと考えられます。そんな中、企業経営としては遅れていると感じ、SDGs宣言を機にお客様満足、社員満足と自社経営を見直し改善していくことで、造園の伝統技能をさらに社会貢献へと発展させることができるものと考えます。職人の働き方を持続可能な働き方の輪として、広げていけるよう取り組んでいきます。

<p>【目標1】 庭文化を継承・啓発し、身近な緑を推進し、緑被率の永続的な増加に努める</p>	 
<p>【主な取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人宅のお庭、民間企業の緑化の維持管理し、緑と文化の保全・育成を推進する。 ・啓発活動を積極的に行う。 	
<p>【目標2】 より多くの人々が仕事と家庭をバランスよく暮らし、働き続けられる職場環境づくり</p>	 
<p>【主な取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男性も女性も無理なく作業できる方法と環境改善。 ・多様な価値観を活かし、収入に反映される働き方を構築する。 	
<p>【目標3】 発生物の完全リサイクル化</p>	 
<p>【主な取り組み】</p> <p>植物の健全な育成のための剪定、伐採により発生した枝葉幹は完全リサイクル化を目指す。薪、炭などにリサイクルし、自然環境の中でエネルギーとして再利用する。残土の発生を抑え、分別により、土壌改良して再利用を促進する。</p>	

高岡を持続可能なまちにするために

- ・それぞれの価値観での生活スタイルにあった働き方を永続的にしていける職場環境づくりをすることで、子供のいる家庭の核を増やし、人口減を抑える。(ゴール8)
- ・造園に従事する人、関心を持つ人が増えることで、市内の緑が豊かになり、生活が豊かになると共に災害にも強い自然共生の街づくりを率先してすすめる。(ゴール11、13、15)